

a. 学生の修学に係る支援に関する取組

(概要) 本学では、教育課程編成・実施の方針をカリキュラム・ポリシーとして定め、2年の年限で最大限に成長できるよう、次のような修学支援に取り組んでいる。

1) 基礎ゼミ担任制度

本学では、コース単位を基本に編成した基礎ゼミが学生にとって第一の所属先となる。当該基礎ゼミの担任が、履修から日々の受講に至るまでをサポートし、科目担当教員との連携しながら各学生の修学を支援している。

2) 多様な科目と柔軟な履修システム

各コースの目的に沿った専門教育科目と共に教養・キャリア科目を設け、各学生の目指す進路や関心に合わせ、幅広く多様な学びが実現できるカリキュラムを整えている。また、学び進める中での進路や関心の変化にも対応すべく、コース変更制度も設けている。

3) 各種アセスメントの実施

本学アセスメント・ポリシーに基づき各種アセスメントを行い、多面的に各学生の修学状況を把握するよう努めている。また、「学生の声」として学生アンケートを各学期に行い、授業改善を進めている。

4) 各種学外授業・課外実習

教室を離れ、学外で学ぶ場を設け、社会との直接的な接点を持つことにより、学生たちの学修意欲の向上を図っている。

5) 表彰制度

学生の学修意欲向上を目指し、学習奨励賞や学長表彰など、GPAや各種の資格取得によって優秀な成績が見られた学生を表彰する制度を設けている。

6) 奨学金に関わるサポート

法人独自の奨学金制度を設けると共に、各種奨学金に関する情報提供と制度利用のサポートを行い、経済的側面からの修学支援を図っている。また、留学や海外インターンシップの参加者の中から優秀な成績を収めた学生に対し、授業料の一部を免除する奨学金制度も設けている。

7) GPAによる履修登録数拡大制度

本学では22単位を各学期の履修制限単位数と定めているが、前学期もしくは前学期までの通算GPAが3.5以上の学生に対し、26単位までの履修登録を認める制度を設け、進度の速い学生、到達度の高い学生の更なる修学を支援している。

8) FSD研修会

毎月1回程度、教職員を対象とした研修会を設け、一層の修学支援に向け、教授法や学生支援の方法の改善を図っている。